



# INFORMATION エセナおおた

特集:男性の地域活動と男女共同参画～アンケート調査から見えてきたもの～

平成24年6月15日発行

## 区内 ルポ①

# 大田区の女性の視点での防災計画は?

平成23年度はこの「INFORMATION エセナおおた」において3.11東日本大震災の現場ルポとして連載してきましたが、今年度は私たち大田区における防災についての情報を掲載していきます。

東日本大震災を踏まえて大田区では総合防災強化検討委員会から1月25日に報告書が出され、今年度からは、これを順次具体化していくように取り組んでいくとのことです。

パブリックコメント募集時に「女性の視点からの防災に関して」と提案があり、最終的に「目標:23 人権に配慮した防災対策を推進する」という方針の中に、「防災対策の検討にはあらゆる主体者の発言機会を確保します」また、「平時から多様な主体者が防災対策に携わります」という文言が盛り込まれました。

これは「女性の視点を持った人が参画して体制を考えて

いく」ことであり、一概に女性の人数を増やすというだけではなく、ジェンダーの視点を正しくとらえ、それを伝えることができる人が政策決定に参画していくことです。

大田区の新しい防災施策の中に取り上げられたことはとても意義深いものです。

エセナおおたは現在、地域防災計画において補完避難所(オーバーフロー対策のための避難所)になっていますが、大森地域においていろいろな団体と連携して、女性の視点を組み込みながら、「防災」においても女性サポート＝生活サポートとなるような拠点づくりに取り組んでいきます。(青木千恵)



## 「楽しく防災」がキーワード 山王三、四丁目自治会で絵本をつくりました。

町会長の鈴木英明さんにお話をうかがいました。

まず、防災の工夫の中で感じていたのは「子育て世代の母たちがなかなか行事に参加できないこと」だったそうです。まちで過ごす時間が長い子どもたちと母。どうしたら防災意識を高められるだろうか……。絵本だったら読み聞かせの中で子どもにも母にも危機管理の意識につながるのでは?と思い、「ガタガタ村と大ナマズ」という絵本を作成することにしました。

絵本を作る時は地域のPTAのお母さんたちとも「こんなのどうか?」という意見を出し合って完成させました。

「子育てしやすいまちを育てること」をまちづくりの基本にして地域を活性化し、「子どもは地域で育てる」そのうえ「どういう地域で子どもを育てるのか」、そんな意識向上にもつながりたいと、防災絵本がいかされています。

また、まちは人材の宝庫ともいわれており、絵本をつくる作業の中で町会に出版関係の方がいたり、さまざまな人の



得意分野をいかして、それぞれの人が役割意識をもって活躍して、タテ・よこ・ナナメの関係が築けていると実感しているのだそうです。

さらに新しい取り組みとして、絵本を紙芝居に仕立て、保育園や幼稚園をまわる活動も始まっているそうです。

エセナおおたのご近所の自治会。これからの楽しい企画に、ぜひ連携協働していきたいものです。

(インタビュー:西川有理子)

## 男性の地域活動について：全国 71 女性関連施設への調査

平成22年12月閣議決定された「第3次男女共同参画基本計画」では「男性、子どもにとっての男女共同参画」が改めて強調される視点のひとつとなっています。男性の地域生活や家庭生活への参画を可能にするために不可欠となる働き方の見直しについては、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)として取り組みが進められています。また、厚生労働省においても育児・介護休業法改正(平成21年)を始めとして、法制度の見直しを行なってきました。大田区では平成23年度より第6期大田区男女共同参画推進プランにおいて、重点的な取り組みの第一に「ワーク・ライフ・バランスのとれた社会づくり」という位置づけがあります。

昨今の経済社会状況の変化による共働き家庭の増加や、若い男性の育児への関心の高まり等を、法律の改正や社会全体(経済界、労働界、国、地方公共団体等々)として多様な取り組みで支援することによって、男性の地域生活や家庭生活への参画は徐々に進んでいます。依然として家事・育児の女性への負担は大きいものです。

そこで、国立女性教育会館(National Women's Education Center=NWEC=ヌエック)では、平成23年「男性の家庭・地域への参画を促進するための調査研究及びプログラム研究」(2年計画で実施)において、全国の71女性関連施設と連携協力して、①「男性を対象とした調査・事業に関するアンケート調査」、②「男性の地域活動および男女共同参画に関するアンケート調査」を実施し、平成24年3月「男性の地域活動および男女共同参画に関するアンケート調査報告書」としてまとめられました。この報告書から、現状と見えてきた課題、エセナおおたにおける取り組みを紹介します。

上記の①男性を対象とした調査・事業のアンケートでは、「事業を通して形成されたグループやネットワークが地域で活動している」事例が圧倒的に多く、それを位置付けるように、②男性の地域活動および男女共同参画アンケートでは、「講座等には、男女共同参画の視点を入れながら、参加しやすい内容に工夫している」「男性の活動やネットワークの広がりに対する支援をしている」などの回答が多くありました。

### 講座タイトルの工夫で参加者拡大：男の生き方塾

事業の具体的な成果として、講座の修了生がグループを形成したケースが多く、「グループやネットワークの形成がその後の地域活動につながっている」という回答が多くありました。

講座のテーマは子育て、介護、料理、団塊の世代の生き方等、多様にわたり「料理が好きなグループが誕生したが、男女共同参画の視点の浸透が図れない」等の問題点も挙がっています。

講座等に参加しやすい工夫として、子どもや妻と一緒に参加する講座づくり、テーマの付け方、保育付き、曜日・時間の設定、男女共同参画の視点の組み込み方、企画運営への男

# 男性の地域活動 アンケート調査か

性の参画等がありました。また、広報の工夫として、チラシの作り方、妻からの口コミに加えて、キャッチコピーの工夫も挙げられています。

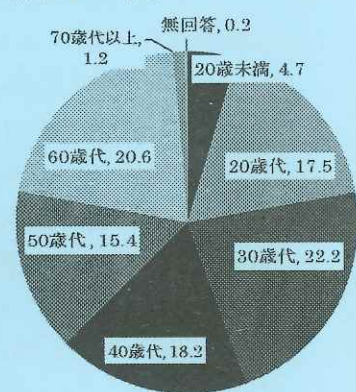
エセナおおたでは、平成18年度内閣府地域活性化事例研究事業に「さよなら会社人間 男の生き方塾～黄金の60代を創ろう～」というネーミングで、モデル事業を行ないました。これをきっかけに「男の生き方塾」というネーミングが全国に行き渡り、「講座名にひかれた」という参加者動機もアンケートから見えてきました。

### 地域活動参加のきっかけは知人男性からのお誘い

アンケートの回答者の年代は60歳代の占める割合が最も多く27%、次いで50歳代21%、40歳代19.4%。

40歳代以下と50歳代以上に二分すると、40歳代以下は36.6%、50歳代以上は62.9%でした。

地域活動を始めた年代は、右図に見られるとおり、各年代平均しており、特に退職後に関わったなどの顕著な数字は見られませんでした。



また、「特に影響を受けた人」の設問には、

- a.すでに活動を行っていた知人(男性)  
40歳代以下52.9%、50歳代以上 47.3%。
- b.講座・講演・セミナー等の講師(男性)  
40歳代以下14.9%、50歳代以上 25.5%。
- c.すでに活動を行っていた知人(女性)  
40歳代以下20.4%、50歳代以上19%。
- d.妻 40歳代以下14.6%、50歳代以上21.7%。

この結果から、男性は男性からより多く影響を受けやすく、地域活動に踏み出す場合が圧倒的ですが、女性(すでに活動を行っていた知人、妻)からの影響も見逃せない結果です。

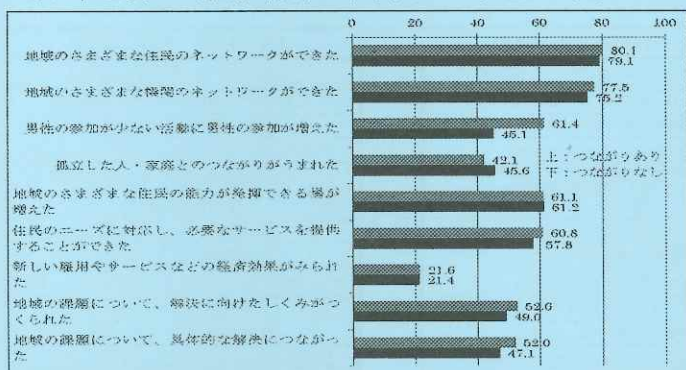
これらの結果は、今後の男性向け講座・セミナー作りに大変参考になり、周知の方法としても手掛かりが見えてきました。

右図から、男女共同参画関連施設を有効活用することに期待が見えます。



# と男女共同参画 ら見えてきたもの

また、地域への効果・成果は、下図に示す通りです。



「男性の参加が少ない活動に男性の参加が増えた」という項目について比較的差が大きく、女性関連施設とつながりのあるほうが高いという結果が見えています。

これを自分自身への効果・成果として見てみると、下表の通りになります。

|   |      |
|---|------|
| 地域のさまざまな人とのつながりができた                     | 95.0 |
| 価値観を共有できる仲間ができた                         | 94.3 |
| 地域や社会のさまざまな問題に関心をもつようになった               | 89.1 |
| 人の役に立てることによる喜びを感じるようになった                | 88.9 |
| 地域・社会に対する貢献ができた                         | 88.7 |
| 生きがいや充実感を感じるようになった                      | 88.7 |
| 物事をいろいろな角度からみるようになった                    | 87.0 |
| 異なる立場にいるさまざまな人の考えや態度を受け入れようとする気持ちが強くなった | 85.6 |
| 知識やノウハウが豊かになった                          | 83.4 |
| 毎日が楽しいと思うようになった                         | 77.3 |
| 必要に応じて人に頼れるようになった                       | 75.4 |
| リーダーシップをとるための力が身についた                    | 73.1 |
| 生活にかかわる能力が身についた                         | 56.8 |
| 妻との関係がよくなった                             | 45.1 |
| 子どもとの関係がよくなった                           | 42.3 |
| 親との関係がよくなった                             | 29.5 |

## 女性関連施設が男性の意識を変える重要拠点

全国的に見ても女性関連施設は、「『女性が利用する施設』と思っている男性が多いと見受けられる」こと等から、施設に足を運ぶ男性を増やすことが、多くの施設にとっての課題となっています。特に、30歳代、40歳代の働き盛りの年齢層、子育て中の年齢層の集客を増やすことが必要とされています。また、講座等の企画・実施にあたっては、従来の女性を対象とした事業とは異なる方法や工夫が必要であり、広報の手段や内容、テーマや曜日・時間の設定を模索しているという回答が多く、集客力を維持しながら男女共同参画の視点をどのように盛り込むかが大きな課題となっています。

これはエセナおおたでも課題となるところであり、毎年事業実施をするときには前年度の総括を踏まえて、講座実施の曜日、時間帯、回数、企画に前年度の事業参加者に入ってもらいなど、次年度に課題を解決し、よりニーズをとらえた講座づくりの工夫をしています。

男性向けの事業の実施にあたっては、地域ですでに活動を行っていた知人男性(女性も)からの誘い等が有効であり、講演・セミナーの講師選択も男性の地域活動参加には大きく影響することが解りました。

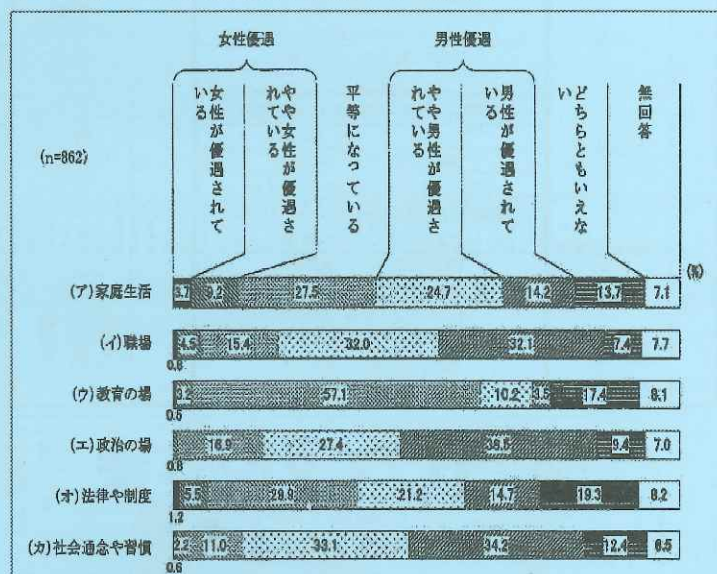
ひとつは実際地域活動を行なっている男性が、男女共同参画の意識を持ちながら企画・立案・実施する「ちょっと先輩」として重要であるので、その核となる男性を育成し、支援する講座等の継続的実施が大切であること。

ふたつめに、地域の商工会、既存の団体、ワーク・ライフ・バランスを目指す企業や事業者との連携を進めるなど、こちらから新たなネットワークを広げるためにも企業や地域の団体への男性の地域活動参加の広報を兼ねて、出前講座の実施も有効であることなど、積極的な連携が大切です。

男性が地域の人々と繋がり、価値観を共有する仲間ができ、地域や社会のさまざまな問題に関心を持つようになり、男性の意識が変わり始めると、女性への認識も変化してくるのがわかります。

下図は平成21年に実施された、大田区における男女共同参画に関する意識調査の一部です。

## ■各分野における男女の地位の平等評価について



「平等になっている」の回答では「教育の場」が圧倒的に多いですが、そのほかすべての分野で「男性優遇」との回答が上回っていることがよくわかります。大田区では「男女の地位が平等になっている」といえるようになるのは、いつのことになるのでしょうか。

「男女共同参画基本法」が施行されて本年6月23日で13年を迎えます。これらのアンケートから、男女共同参画の意識を特に男性に広く深く周知してゆくことが「男女共同参画社会の時代を早く呼び寄せること」、また女性関連施設が、「男性に対しての講座・セミナー等実施での学習・活動の要の拠点であること」、そしてこれからも「エセナおおたが男女共同参画社会推進の重要な拠点と役割を担っていること」などを、再認識しました。

(まとめ: 定池由紀子、青木千恵)

# エセナフォーラム2012

7月7日(土)  
8日(日)

## ワークショップ一覧

★ワークショップの問い合わせは直接各企画団体へお願いします。企画団体ごとに申込方法や料金先が異なりますので注意してください。

★ワークショップ参加の方で保育を希望される方は別途お申込みが必要になります。詳細は裏面「保育申込方法」を参照してください。

| 会場名 | 7月7日(土)10:00~12:00 |   | 7月8日(日)10:00~12:00   |   | 7月8日(日)13:30~15:30  |
|-----|--------------------|---|--|---|---|
| 3階  | 多目的ホール             | イクメンPOWER全開☆ババといとあそび!<br>【企画】エセナおた<br>【費】参加費:無料 申込:6/25締切<br>【照】escena@escenaota.jp | 産後ママのためのベビーダンス<br>【企】(-社)日本ベビーダンス協会<br>【費】参加費:500円 事前申込<br>【照】info@bb-dance.com              | 7月7日(土)10:00~12:00<br>7月8日(日)10:00~12:00<br>7月8日(日)13:30~15:30<br>の14時~16時が<br>出発・入場・退場<br>の時間です。 | アイズ・性感染症を予防する自己防衛教育<br>【企】おた<br>【費】参加費:無料 当日会場へ<br>【照】kosodatowaiwafesta@yahoo.co.jp    |
|     | 音楽室                | 2階 第1学習室  | こどもとママを育てるマナープランおトナーシップ<br>【企】マルサポート<br>【費】参加費:無料 事前申込<br>【照】mamakyari@gmail.com             |   | 女性ができる！職場を見つけるためのセミナー<br>【企】おた<br>【費】参加費:無料 当日会場へ<br>【照】compass.project.japan@gmail.com |
| 2階  | 第2,3学習室            | 2階 第2学習室<br>2階 第3学習室<br>【企】LLCVALN<br>【費】参加費:無料 事前申込<br>【照】info.valn@gmail.com      | ママのための子育て支援のサポートプログラム<br>【企】NPO法人 育い空一子ども・人権・非暴力<br>【費】参加費:無料 事前申込<br>【照】npoaisora@gmail.com | 【企】おた<br>【費】参加費:1,000円 事前申込<br>【照】info.koss@gmail.com   |   |
|     | ミーティングコーナー         | 休憩・食事は2階 第1学習室をご利用ください  | 【企】おた<br>【費】参加費:500円 事前申込<br>【照】nais615@docomone.jp  | 外国人女性と共に暮らすために<br>【企】おた<br>【費】参加費:無料 事前申込<br>【照】FAX 03-3777-7218                                  |   |
| 1階  | 工房                 | 【企】おた<br>【費】参加費:無料 当日会場へ<br>【照】なし   | ワークショップの見方について<br>【上段】ワークショップ名<br>【企】企画団体名<br>【費】参加費、申込方法<br>【問】申込・問合せ                       | 2階 第2学習室にて<br>昼食(おにぎり・汁)販売<br>11:30~  |   |
|     | 和室1,2              | 【企】NPO法人マドリニータ<br>【費】参加費:500円 事前申込<br>【照】kayakaya@xc4.so-net.ne.jp                  | 【企】おた<br>【費】参加費:500円 当日会場へ<br>【照】kameasa@gmail.com   | ゲームで考えよう!!「子どもの権利」<br>【企】おた<br>【費】参加費:300円 当日会場へ<br>【照】info@children-fr.com                       |   |
| 1階  | 1階会議室A             | 貯まる!家族のライフ&マネープラン<br>【企】おた<br>【費】参加費:500円 事前申込<br>【照】kakei20120707@yahoo.co.jp      | 【企】おた<br>【費】参加費:500円 事前申込<br>【照】info@children-fr.com   | 体験・つながり対話!私にとって大切なこと<br>【企】おた<br>【費】参加費:500円 事前申込<br>【照】philcdialog@gmail.com                     |   |
|     | 1階会議室B             | おしんたちの「まぜ」のかたち<br>【企】エセナおた<br>【費】参加費:無料 事前申込<br>【照】escena@escenaota.jp              | 【企】おた<br>【費】参加費:500円 事前申込<br>【照】happy-forest2012@yahoo.co.jp                                 | 【企】おた<br>【費】参加費:500円 事前申込<br>【照】happy-forest2012@yahoo.co.jp                                      |   |



### カフェおひさま

エセナおおた1F



甘い香りの  
オリジナルコーヒー  
150円



からだにやさしい  
ハーブティー  
150円

おいしいお茶でおもてなし  
営業時間:11:30~17:00  
営業日:平日(月~金)

東京都大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」  
〒143-0016 東京都大田区大森北4-16-4  
電話 03-3766-6587 03-3766-4586  
FAX 03-5764-0604  
e-mail: escena@escenaota.jp  
HP URL: http://www.escenaota.jp/  
メルマガ: escenaotamail@yahoo.co.jp  
指定管理者: NPO法人 男女共同参画おおた

